



# 清須市

平成 28 年 5 月 1 日  
発行：愛知県清須市議会  
編集：議会広報特別委員会

第41号

# 議会だより



## —— 主な内容 ——

- 常任委員会の審査報告・・・2
- 議員12名の一般質問・・・8
- 議決状況・・・・・・・・・・14
- 特別委員会の報告・・・・・・15
- 市に望むこと・・・・・・・・・・16

4月2日(土)  
清須ウォーク

付託案件  
**常任委員会の審査報告**

**福祉委員会**

3月10日・11日の2日間、委員会が開催され付託議案の審査が行われました。採決の結果については、全議案とも全員賛成及び賛成多数により原案のとおり承認されました。

以下が、主な質疑等です。

**平成28年度一般会計  
予算案**

**歳入 使用料**

**問** 児童福祉使用料の私的契約児保育料について、前年度より減額となった要因はなんですか。

**答** 平成27年度からスタートした子ども子育て支援新制度において、保育を必要とする事由に「育休取得時

に、現に保育を利用している子どもがいて継続利用が必要であること」が追加されたことにより、3歳以上児の保護者が育休となった場合に、実施児として取り扱うようにしたことが要因です。

**国庫補助金**

**問** 民生費国庫補助金の社会福祉費補助金に、セーフティネット

支援対策等事業費補助金が、予算計上されていない理由はなんですか。

**答** 昨年7月の国からの通知により、セーフティネット支援対策等事業費補助金が生活困窮者就労準備支援事業費等補助金に変更され、緊急通報システム及び配食サービス事業が補助対象外となったため、予算計上はしていません。

**社会福祉費**

**問** 春日老人福祉センター整備費の内容は、どういったものですか。

**答** エレベーターの改修で、設置後30年以上経過して不具合

が生じているため、旧式の油圧式から最新の機種に改修するものです。

**児童福祉費**

**問** 新清洲保育園整備費の内容、スケジュール、保護者説明及び期間中の対応はどのようになっていますか。

**答** 整備内容は、鉄骨ブレスで耐震化を図り、屋根、外壁、内装など全面改修を行います。工期は約5か月間で、8月から12月末までを予定しています。保護者説明については、すでに在園児の保護者には工事を行うことは伝えてあり、新入園児の保護者には入園の申込み時に説明をします。



新清洲保育園

花水木、本町及び一場の各保育園に通園を予定しています。

**問** 「ゆめのもりこどもえん」が本年4月に開園しますが、入園の申込みや保育料の状況はどのようになっていますか。また、待機児童が話題になっていますが本市の状況はどうなっていますか。

**答** 申し込み状況は、幼稚園が定員30名（平成28年度は3歳児のみの募集）に対し29名、保育園が定員20名（平成28年度は0～3歳児各5名の募集）に対し17名です。保育料については、市の基準で所得に応じた保育料です。

なお、待機児童については、4月1日はゼロですが、年度途中には少し待っていたりすることもあります。今後も保育園をはじめ、認定こども園や小規模保育所の活用などにより、

待機児童ゼロに努めていきます。

**問** 病児保育の利用者及び現在の状況はどうなっていますか。

**答** 病児保育は、昨年4月から清洲庁舎近くのクリニック内で行っており、本年2月末現在の利用者数は、乳児310名、幼児102名、小学生24名の計436名です。また、現在の状況は、インフルエンザの流行により利用希望者が多いため、医師の判断により病後児保育でも可能な子どもは、須ヶ口保育園の病後児室を紹介されています。

**保健衛生費**

**問** 精神保健事業の中で行うメンタルヘルスチェックについて、

市民の具体的な利用はどのようになっていますか。

**答** メンタルヘルスチェックは、スマートフォン等から利用できるシステムで、自分のストレス度などをチェックして、必要があれば医師等への相談を推奨するシステムです。5月からの導入を予定しており、市広報やチラシ等で周知していきます。

**商工費**

**問** 消費生活センター整備費は、どのような内容ですか。

**答** 悪質商法によるトラブルやクーリングオフの相談対応を充実させるために、消費生活センターを平成29年4月1日から、現在の本庁舎の1階部分に設置します。現在、月6

回消費生活相談を開設していますが、来年4月からは週4日開設し、市民の抱える消費生活に関する不安を解消できるように対応します。

**平成28年度国民健康保険特別会計予算案**

**問** 平成30年度からの新しい国民健康保険制度と、税率改定で平成28年度と平成29年度の保険税はどのようになりますか。

**答** 平成30年度からは、都道府県と市町村で国民健康保険業務を行い、都道府県は安定的な財政運営を行うなど中心的な役割を担うこととなります。市町村は被保険者の資格管理、保険税の徴収、給付の管理、保健事業の実施などを引き続き担

うこととなります。税率については、県が標準的な税率を検討、公表し、それを参考に市町村が税率を決定する見込みです。また、今回の税率改定については、保険税は平均で平成28年度約3%、平成29年度約2%の増額となります。

**平成28年度介護保険特別会計予算案**

**問** 今回の保険税率改定の背景はどういうものですか。

**答** 今後増え続ける医療費に対し、持続可能な国民健康保険の運営と、平成30年度からの新しい国保制度に対応するためのものです。これは、一般会計からの繰入金が増加していることや保険税率の合併後抜本的な改正は行っていません。他の健保の場合、この10年

間に約2割、後期高齢者医療保険では約1割増す改定が行われていることが大きな背景にあります。

**平成28年度介護保険特別会計予算案**

**問** 包括的支援費の中で、内容が大きくかわったところがありますか。

**答** 認知症初期集中支援推進費として、平成28年度中に認知症初期集中支援チームを1つ設置するための委託料を予算措置しています。

平成28年度後期高齢者医療特別会計予算案

と思われる約5千名に本年の5月中旬頃に申請関係書類を郵送し、6月広報で周知します。また、6月下旬には支給を開始したいと考えています。

**問** 保険料の改定で、県平均の保険料はいくらになりましたか。

**答** 平成26・27年度は、8万2千144円で、今回は、8万4千35円になります。

その他の議案

国民健康保険税条例の一部を改正する条例案

平成27年度一般会計

補正予算(第4号)案

**問** 社会福祉費の年金生活者等支援臨時福祉給付金は、どのようなものですか。

**答** 低所得の高齢者に向けて3万円を支給するものです。

**問** その対象者は何名で、どのようなスケジュールで実施されますか。

**答** 支給対象になる

国民健康保険特別会計補正予算(第3号)案

介護保険特別会計補正予算(第3号)案

高度先端産業立地奨励条例の一部を改正する条例案

清洲総合福祉センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例案

高度先端産業立地奨励条例の一部を改正する条例案

清洲総合福祉センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例案

国民健康保険特別会計補正予算(第3号)案

介護保険特別会計補正予算(第3号)案

高度先端産業立地奨励条例の一部を改正する条例案

清洲総合福祉センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例案

国民健康保険特別会計補正予算(第3号)案

《福祉委員会 予算上主な支出科目》

項目	予算額
臨時福祉給付金支給費	50,400 千円
保育園整備費	216,051 千円
施設型保育費	54,437 千円
ごみ収集処理費	955,811 千円

委員長	白井 章
副委員長	天野 武藏
委員	成田 義之
委員	加藤 光則
委員	住田 元紀
委員	飛永 勝次

建設文教委員会

3月14日・15日の2日間、委員会が開催され付託議案の審査が行われました。採決の結果については、全議案とも全員賛成により原案のとおり承認されました。以下が、主な質疑等です。

以下が、主な質疑等です。

平成28年度一般会計

予算案

歳入 県補助金

**問** ※インクルーシブ教育システム推進事業費補助金はどのような内容ですか。また、今後継続する補助金ですか。

**答** 平成28年度からの補助制度で、本市では星の宮小学校に看護師の資格をもった支援員の事業にあてます。また、この補助制度は当面、継続されるものと聞いています。

歳出 道路橋梁費

**問** 街路灯のLED化事業について、灯具はリース契約ですが支柱の管理はどうなりますか。

**答** 支柱は市で管理します。

土木管理費

**問** 地籍調査の現在の進捗状況はどうなっていますか。

**答** 下河原地区と分地地区、どちらも平成28年度に認証と登記を実施し、完了する予定です。

**問** 下之郷六角堂線が平成28年度に供用開始され、交通量の増加が予想されますが、通路にもなっているこの路線の安全対策はどのように考えていますか。

**答** 県道との交差点部分には信号機を新設するなど、安全に留意していきます。



下之郷六角堂線

※インクルーシブ教育システムとは、人間の多様性の尊重等を強化し、障がいのある者と障がいのない者がともに学ぶ仕組みです。

**問** 新川西部浄化センター建設に伴う周辺対策事業の進捗はどのくらいですか。

**答** 平成29年度までに一連の周辺対策事業は完了します。

**問** 文部科学省から教育活動について推薦を受けていると聞いていますが、具体的な内容はなんですか。

**答** 本市の学校支援地域本部事業の効果的な活動体制及び状況について文部科学省の冊子に載せていただけると聞いています。また、昨年12月には、西枇杷島中学校の地域と連携した避難訓練などが評価され、学校安全文部科学省表彰を受けました。

**問** 新しい給食センターでのアレルギー対応はどのようになっていますか。

**答** 新給食センターになってから、今までの卵アレルギーに加え、乳アレルギーの代替えと除去の対応食を実施するようになりました。

なお、小中学校の対象者は、乳アレルギー対応は約10名、卵アレルギーは約53名です。

**平成28年度水道事業会計予算案**

**問** 春日地区の耐震化率はどのようになっていますか。

**答** 平成27年度末の配水管路の耐震化率は8・8%です。

**問** 本市の耐震化率は名古屋市と比較して低いと思いますが、今後、名古屋市の耐震化率に追いつく計画はありますか。

**答** 今後、10年間の耐震化計画を基に指定避難所、広域避難所、災害弱者施設へ向け耐震整備を行い、耐震化率を12%になるよう進めます。

**問** 災害時においてどのような対策で水を確保していくのですか。

**答** 広域で給水の援助等の災害協定を締結しています。また、災害時に備え、緊急連絡管が名古屋市、稲沢市、北名古屋及び愛知県の各事業体と接続されており、水の供給を受けることが出来るようになっていきます。

**問** 災害時においてどのような対策で水を確保していくのですか。

**答** 広域で給水の援助等の災害協定を締結しています。また、災害時に備え、緊急連絡管が名古屋市、稲沢市、北名古屋及び愛知県の各事業体と接続されており、水の供給を受けることが出来るようになっていきます。

**問** 本市の耐震化率は名古屋市と比較して低いと思いますが、今後、名古屋市の耐震化率に追いつく計画はありますか。

**答** 今後、10年間の耐震化計画を基に指定避難所、広域避難所、災害弱者施設へ向け耐震整備を行い、耐震化率を12%になるよう進めます。

その他の議案

平成28年度下水道事業特別会計予算案

学校教育法の一部改正に伴う関係条例の整備に関する条例案

市立学校設置条例の一部を改正する条例案

公共下水道雨水管整備工事(下之郷第三排水区)請負契約の一部を変更する契約の締結

市道路線の認定

平成27年度一般会計補正予算(第4号)案

平成27年度下水道事業特別会計補正予算(第3号)案

平成27年度下水道事業特別会計補正予算(第3号)案

平成27年度水道事業会計補正予算(第2号)案

＜建設文教委員会 予算上主な支出科目＞

項目	予算額
道路維持補修費	214,059千円
新清洲駅北土地区画整理費	581,163千円
西枇杷島第1幼稚園整備費	80,735千円
学校給食センター費	487,905千円

委員長	林 真子
副委員長	岡山 克彦
委員	浅井 泰二
委員	伊藤 嘉起
委員	野々部 享
委員	小崎 進一
委員	大塚 祥之

# 総務委員会

3月16日に委員会が開催され、付託議案の審査が行われました。採決の結果については、全議案とも全員賛成により原案のとおり承認されました。以下が、主な質疑等です。

**平成28年度一般会計 予算案** ため、全体では減収と見込みました。

## 歳入 市民税

**問** 前年度より個人市民税を多く見込み法人市民税を少なく見込んだ理由はなんですか。

**答** 個人市民税の所得割は、給与所得者の所得の増加を見込み増収としました。また、法人市民税の法人税割は、業績回復による増収を見込みましたが、それ以上に税制改正による影響が見込まれる

**問** 平成27年度の徴収率はどうなっていますか。また、平成28年度における徴収の新しい取組みはありますか。

**答** 徴収率は、2月末で前年度を上回っています。新しい徴収の取組みは、利便性の高いコンビニ納付、口座振替など積極的に進めるとともに、課税担当課と調整し、徴収率の向上に努めます。

## 歳出 総務管理費

**問** 防災通信設備は、どのように移行させますか。

**答** 防災行政無線及び県防災無線の操作卓は、増築庁舎へ移設します。本体は、現本庁舎の2階にある無線室に設置してありますので、耐震や水害に対しても安全が確保されています。

## まち・ひと・しごと創生総合戦略に掲げた事業について、今後4年間にどのように推進しますか。

**答** 策定以前から既に実施されている事業もあります。交付金事業など、新規に掲げた事業を含め、総合戦略に掲げた事業は着実に実施していきます。

## 高齢者が運転免許証を返納した場合、あしがるバスを無料で利用できるようにする考えはないか。

**答** 運転免許証を自主返納された方への新たな支援策として、4月から、あしがるバスを3か月間無料とする乗車券の交付事業を始める予定です。

## 今後の自転車等駐車場整備計画はどのようなになっていますか。

**答** 市放置自転車等対策基本方針に沿って利用者の多い駅から順次整備していきます。平成27年度は名鉄新清洲駅、平成28年度はJR枇杷島駅、そして須ヶ口駅の無料自転車等駐車場を閉鎖し、完全有料化とします。また、JR清洲駅については、平成27年度に用地を取得しましたので、土地区画整理事業の進捗に応じ、有料の自転車等駐車場を整備していきます。



## 見守りカメラ設置費補助金による、これまでの整備状況はどうなっていますか。

**答** 平成25年度から実施しており、現在ま

でに6ブロックで整備されました。

平成27年度一般会計  
補正予算(第4号)案

テムにおける具体的なセキュリティ対策を講ずるものです。

本庁舎増築・改修工事  
請負契約の一部を変更  
する契約の締結

**問** 公職選挙法が改正され、次の参議院選挙から18歳以上の投票ができるようになりませんが、有権者は何名増えますか。また、投票率向上の啓発は、どう考えていますか。

**答** 有権者は、1千200名ほど増加します。また、新制度について市広報紙や選挙広報などで啓発していきます。また、今までは小学校で模擬投票などの出前講座を実施してきましたが、平成28年度からは、中学校でも同様に開催していきます。なお、高校は県選挙管理委員会で啓発されます。

**問** 財政調整基金の平成27年度末残高見込はどれだけのですか。

**答** 20億7千633万7千円です。

その他の議案

職員の降給に関する条例案

職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案

**問** 清須学講座の内容は、こういったものですか。

**答** 市民に清須の歴史や観光資源などをもっと知っていただき、郷土意識や※シビックプライドの醸成と市内外への情報発信を担っていただくための事業です。

職員の退職管理に関する条例案

職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例案

**問** 市民に清須の歴史や観光資源などを

行政不服審査会設置条例案

議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例案

郷土意識や※シビックプライドの醸成と市内外への情報発信を担っていただくための事業です。

行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整備に関する条例案

消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例案

**問** 情報セキュリティ強化の内容は、どのようなものですか。

**答** 総務大臣通知に基づき、マイナンバー制度に関する情報システム

職員の勤務時間、休暇等に関する条例等の一部を改正する条例案

市営住宅管理条例を廃止する条例案

議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例案

市営住宅管理条例を廃止する条例案

※シビックプライドとは、地域に誇りと愛着を持ち、当事者として考え行動する住民意識のことです。

《総務委員会 予算上主な支出科目》

項目	予算額
本庁舎整備費	2,549,191千円
電算管理費	247,944千円
自転車等駐車場整備費	124,287千円
西春日井広域事務組合消防負担金	655,967千円

委員長	小崎 豊
副委員長	常川 則雄
委員	久野 茂
委員	岸本 洋美
委員	村瀬 勝哉
委員	八木 勝之
委員	高橋 哲生
委員	渡辺 秀人

## 新清洲駅周辺開発に伴う各種施策

天野 武藏 議員



づくりを行っています。駅の玄関口である駅前用地では、用途地域や地区計画により、商業施設等の誘導を行っています。

### その他の質問

・本市における温暖化対策の現状と課題

**問** 駅周辺商店街から土地区画整理事業、鉄道高架化事業に伴い

既存商店街の活性化に繋がる要望の声がありますが、市として地域活性化となる事業についての考えをお聞きます。

高架化事業で計画されている自由通路ができることにより、南側と北側とが一体となり、人や自転車の流れが

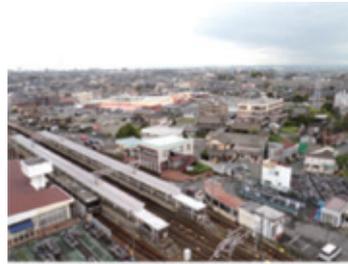
来、賑わいのある土地利用しやすい駅前としての整備ができると考えています。

ソフト事業としては

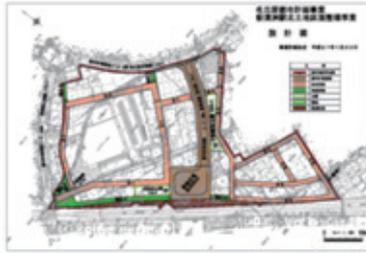
地元商店街、商工会、観光協会と協議をしながら活性化のための事業を考えていきます。

**答** 交通結節点の強化とともに、地域住民

が安全で安心して暮らせる環境整備を行い、都市拠点・玄関口にふさわしい賑わいづくり、土地活用しやすい基盤



名鉄新清洲駅北周辺



## 「障害者差別解消法」施行に向けての取り組み

林 真子 議員



**問** 法の施行を受け、本市では具体的にどのような対応されるのかお聞きます。

①市民への周知と、障がい者への「合理的配慮」について、職員の研修、意識啓発、対応要領の作成をどのように進める予定ですか。

②障がい児への支援として、保育園での受け入れ状況と今後の課題、人材確保に向けての取り組みを伺います。

**答** ①広報、ホーム

ページ、地域の回覧板で市民への周知を図ります。「合理的配慮」の具体例を示したものを職員に周知し、今後、研修を通じて啓発に努めていきます。

### その他の質問

・AEDを24時間使用できる体制整備

②現在12の保育園で、配慮が必要な園児103名を受け入れていきます。

今後も保護者の気持ち尊重しながら、母子通園施設と連携して取り組みます。広報で臨時保育士の募集をするとともに、退職した職員の雇用等、有資格



## がん対策

岸本 洋美 議員



ます。

### 答

がん対策は重要な課題であると認識しています。受診率は節目検診などのクーポン券の効果もあり、上昇しています。しかし、目標の50%には達していません。

ています。有害性・受動喫煙など啓発に取り組んでいきます。また、28年度から胃内視鏡力メラ個別検診を始めます。がん教育については小・中学校において、外部講師などを派遣し推進していきます。

がんの予防としては、たばこ対策が指摘され

その他の質問  
・市民サービスの向上

**問** がんは日本人の死亡原因第1位、生涯のうち2人に1人が何らかのがんになり、3人に1人ががんで死ぬ時代であると言われていています。医学の進歩により、死亡率は下がってきた反面、罹患率は上がっておりがんは着実に増えています。

現在、国においてもがん予防の充実、がん検診、受診率の向上、がん教育など推進をしています。本市の取り組みについてお尋ねし



## 学校施設長寿命化計画

飛永 勝次 議員



### 問

わが市の未来を拓く大切な児童・生徒の皆さんが、一日の大半を過ごす学校施設を衛生的で安全な場所とすることが重要と考えます。本市が、学校間の施設及び設備の不均衡を是正するため、必要な工事などを実施するとされ、親御さんにも安心していただける勉強の環境を、整備していくことを前向きに進めていただくことを期待し、改めてお伺いします。

### 答

①計画の内容と予算規模  
②施設設備の不均衡の是正  
③工事後の維持点検診断の実施  
④将来コストの平準化

①1年で2〜3校実施する予定です。

主に内外壁の補修・防水、消防・給排水設備の改修を実施し、予算は1校当たり平均2億7千万円程度です。

②児童・生徒の学校生活に影響があるものから優先的に改修して不均衡の是正を図っていきます。

③予防保全を基本として維持管理に努めます。

④優先度の高い校舎か

ら改修を実施し、年次毎の整備量を一定範囲に設定するなど、更新投資金額の平準化を図っていきます。

### その他の質問

・便利で快適に暮らせるまちづくりと公共不動産のあり方



## 小中学校における消防設備

岡山 克彦 議員



### 問

全国の公立小中学校で、施設または消防設備の点検改修に関し、多くの未修繕が発覚しました。学校施設は、未来を担う子供たちが生活する場所であるとともに、災害時の避難所でもあります。法に基づいて学校施設、消火器、防火シャッター等の点検、また長寿命化計画の中でこれらの改善は考えられていますか。

### 答

法に準じて学校



施設管理担当が、校舎等の建築物を適切に維持管理し、不具合な箇所があれば適切に修繕をして対応しています。また、消火器、自動火災報知機、防火シャッター等の消防設備の点検は専門業者に年に2回実施させています。そして、今後は防火シャッター、避難器具

等の設備については、長寿命化計画に基づく校舎の改修工事の中で劣化度の著しいもの、あるいは老朽化しているものを優先的に改善していきたいと考えています。

その他の質問  
・消防団員の減少傾向に対する取り組み

## 独り住まいの高齢者の見廻り対策

村瀬 勝哉 議員



### 問

独り住まいの老人の孤独死についての記事をよく見かけますが、本市でも実際にあったと聞いています。このような独り住まいの高齢者についてどのような対応をされているのか伺います。

### 答

独り住まいの高齢者の把握方法としては、毎年4月1日の住民基本台帳から65歳以上の単身世帯を抽出し、そのリストにより民生委員に調査を依頼して

います。その実態が確認された場合には、「一人暮らし高齢者登録」の勸奨を行っています。また、承諾を得たあと民生委員には同意された登録証の写しを配布し、住民台帳上の一人暮らしの方の92%が把握されています。

しかし、近隣の方の見守りが一番有効であると考えます。

その他の質問  
・スマホ「アプリ」による災害対応



## 財政健全化への取組み

白井 章 議員



**問** 本市の財政状況は基金の取り崩しや市債等に頼らざるを得ない状況が続いています。

将来に向け、魅力あるまちへ飛躍発展していくためには、安定した財政運営が必要であり、財政健全化の取組みが不可欠です。取組みの考え、内容・計画等を伺います。

**答** 財源不足への取組みとしては、臨時的な財源対策や行政改革の推進です。特に、行

政改革大綱に位置づけられた重点項目を着実に実施し、経常経費の抑制を図りつつ、予算配分の重点化・効率化を図るとともに、持続可能な財政構造の構築に向け進めていくことを、予算編成時の課題として引き続き取組みます。

出削減に取組むとともに、予算編成に着手する前に各種事務事業の財政的課題の検討を行い、既存事業の見直しや質的改善を進めていきます。また、予算編成時には、部局ごとの枠配分型予算編成方式の採用とともに、財政調整基金繰入金及び繰越金の合計額の目安を設け、持続可能な財政運営に努めています。



## 新川流域水害対策(47計画)

大塚 祥之 議員



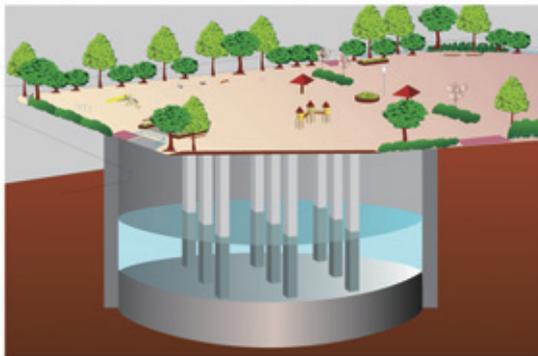
**問** 新川流域は、平成12年9月の東海豪雨で甚大な浸水被害を受けた為、平成19年10月に「新川流域水害対策計画」を策定し、流域での連携を強化して効果的な浸水被害対策に取り組んでいます。

この計画の中で、本市の雨水貯留施設、都市公園など公共施設の工法としてオンサイト貯留・オフサイト貯留があります。この工法のメリット、デメリットを伺います。

**答** オンサイト貯留の特徴としては、降雨水の移動を最小限におさえられ、比較的短期間での施工が可能です。一方、貯留面積・利用形態などにより貯留量の制限があります。オフサイト貯留では、貯留面積・施工規模や

貯留水深により比較的大きな貯留施設の設置が可能です。一方、付帯する設備などの設置と維持管理費が必要です。

その他の質問  
・新清洲駅前自転車等駐車場



助七公園雨水調整池(オフサイト貯留)

安全・安心なまちづくり  
(街路灯のLED化と※PCBの処理)

浅井 泰三 議員



から電気工事業者に依頼する予定です。

②10年間のリース料として年間4千800万円、電気代は2千400万円です。本市が全

灯取替えに5年かけた場合、約4億円で電気

**問** 全街路・防犯灯のLED化について、次のとおり伺います。

- ①既設の灯数・位置・形状等の処置について
- ②リース化の理由
- ③不用器具にPCBの処理の必要性
- ④これまでの保管の学校等公施設のPCBの処理・保管状況

円安くなります。また、

リース化の国庫補助や財政負担の軽減やCO<sub>2</sub>削減にも繋がります。

③昭和51年に使用禁止ですが、より適正に処理します。

④処理体制が整うまで保管が義務付けられ、これから処理に向けて登録作業をし、順次処理に向けての作業を進めます。

**答** ①LED照明導入計画を策定します。1灯で照度を確保し、灯具、カバー、ランプの管理は、リース会社



※PCBとはポリ塩化ビフェニルの略、毒性が強いため現在、製造・使用禁止

本庁舎増築に伴う支所機能のあり方

渡辺 秀人 議員



**問** 本来は計画段階で明示されるべきもので些か遅きに失すると思いますが、本庁舎増築に伴う超高齢社会を踏まえた行政サービスのあり方として支所機能をどのようか考えていますか。また、その機能は情報化の推進とも密接に関わってくるため、職員間の情報の共有化も必要ですが、どのように対応していくのでしょうか。

また、職員の情報の共有化につきましては、担当課と同等の対応ができるようなシステムの配置をしています。セキュリテイの関係から業務に必要なデータのみ利用できるように制限を設けています。

ビスセンターにつきましては、市民全体のサービスの場と考えています。このため、本庁舎増築後の市民サービスセンターの機能については、現在の支所機能における課題などを整理し、他の自治体との比較などを踏まえて、現在検討を重ねているところです。

つきましては、必要なシステム環境などを整えて運用しているところと。

**その他の質問**  
・終末期における医療と介護のあり方

**答** 本市の市民サー

全職員に対する基本的な事項の情報共有化に



清洲支所市民サービスセンター

## 駅前自転車駐車場の整備と有料化

加藤 光則 議員



名鉄新清洲駅に続いてJR枇杷島駅の有料制導入を、自転車駐車場整備センターに委託し、1千80台規模の自転車等駐車場を整備していく予定です。財源負担の軽減については、将来にわたってみていただければ必ずや減ってくると思います。有料化については、駅によって有料・無料があり、全体の公平感・不公平感を考えると徐々にやっていかなければならないと考えています。

**問** 2016年度JR

枇杷島駅に、有料自転車駐輪場の整備を行うとして7千万円の負担金が予算化されています。既にJR枇杷島駅は、都市再生整備が行われ、駅広場内等への自転車駐輪場の設置により、放置自転車は無くなら、歩行環境の向上が図られました。何のために整備が必要なのか質問します。

**その他の質問**  
・新清洲駅の自転車利  
用者の現況

**答** 市自転車等駐車  
場対策基本方針により、



JR 東海枇杷島駅東口自転車等駐車場

## 貯留施設工事と上新公園

伊藤 嘉起 議員



ました。さらに、工事の際、公園内のグラウンド周囲の形状が変わりました。そこで、以下の質問をします。

①当初の計画が変更された経緯

②グラウンド周囲の安全対策

③平成28年度予算で、安全対策を行います。

④2千500㎡を確保することとし、上新公園では、表面貯留で500㎡に変更しました。

であることが判明し、小場塚排水区全体で、2千500㎡を確保することとし、上新公園

**問** 土木工事を施工

する際には、市民の方との調整など、こと細かな心配りが必要となり、調整業務に多くの時間が費やされると伺っています。こうした工事によって、環境が向上すると分かっても、時として進まない場面もあると推察いたします。

**答** ①詳細設計の結果、地下貯留は不経済

**その他の質問**  
・小・中学校施設の長  
寿命化計画

上新公園の貯留施設設置工事は、当初地下貯留で2千500㎡であったものが、表面貯留で500㎡に変わり



上新公園

# 3月議会定例会で可決された議案

平成28年度一般会計予算案など31議案を可決

定例会は、2日から23日までの22日間の会期で開き、初日に施政方針・市長提出議案の上程・説明があり、諮問案件である人権擁護委員候補者の推薦については、同日、適任と決しました。施政方針については、9日に質疑を行い、その他の議案については、各所管の常任委員会に付託しました。

最終日には、それぞれの常任委員会の審査結果が委員長から報告があり、採決の結果、全議案を原案どおり可決しました。

議 案 名	議 決 状 況
◇人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	◆下村美知子氏
◇平成28年度一般会計予算案	◆可決 賛成多数 (賛成 19・反対 1)
◇平成28年度国民健康保険特別会計予算案	◆可決 賛成多数 (賛成 19・反対 1)
◇平成28年度介護保険特別会計予算案	◆可決 賛成多数 (賛成 19・反対 1)
◇平成28年度下水道事業特別会計予算案	◆可決 全員賛成
◇平成28年度後期高齢者医療特別会計予算案	◆可決 賛成多数 (賛成 19・反対 1)
◇平成28年度水道事業会計予算案	◆可決 全員賛成
◇職員の降給に関する条例案	◆可決 全員賛成
◇職員の退職管理に関する条例案	◆可決 全員賛成
◇行政不服審査会設置条例案	◆可決 賛成多数 (賛成 19・反対 1)
◇行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整備に関する条例案	◆可決 賛成多数 (賛成 19・反対 1)
◇学校教育法の一部改正に伴う関係条例の整備に関する条例案	◆可決 全員賛成
◇職員の勤務時間、休暇等に関する条例等の一部を改正する条例案	◆可決 全員賛成
◇議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例案	◆可決 全員賛成
◇特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例案	◆可決 全員賛成
◇職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案	◆可決 全員賛成
◇職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例案	◆可決 全員賛成
◇議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例案	◆可決 全員賛成
◇消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例案	◆可決 全員賛成
◇国民健康保険税条例の一部を改正する条例案	◆可決 賛成多数 (賛成 19・反対 1)
◇高度先端産業立地奨励条例の一部を改正する条例案	◆可決 全員賛成
◇清洲総合福祉センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例案	◆可決 全員賛成
◇市立学校設置条例の一部を改正する条例案	◆可決 賛成多数 (賛成 19・反対 1)
◇市営住宅管理条例を廃止する条例案	◆可決 全員賛成
◇本庁舎増築・改修工事請負契約の一部を変更する契約の締結	◆可決 全員賛成
◇公共下水道雨水管整備工事(下之郷第三排水区)請負契約の一部を変更する契約の締結	◆可決 全員賛成
◇市道路線の認定	◆可決 全員賛成
◇平成27年度一般会計補正予算(第4号)案	◆可決 全員賛成
◇平成27年度国民健康保険特別会計補正予算(第3号)案	◆可決 全員賛成
◇平成27年度介護保険特別会計補正予算(第3号)案	◆可決 全員賛成
◇平成27年度下水道事業特別会計補正予算(第3号)案	◆可決 全員賛成
◇平成27年度水道事業会計補正予算(第2号)案	◆可決 全員賛成
◇常任委員会の閉会中の継続審査申出書	
◇議会運営委員会の閉会中の継続審査申出書	

## ○通告された施政方針質疑

3月9日に3人の議員が施政方針について質疑を行いました。  
飛永勝次議員・渡辺秀人議員・加藤光則議員

# 特別委員会の報告

## 本庁舎増築等 推進特別委員会

(平成28年2月23日開催)

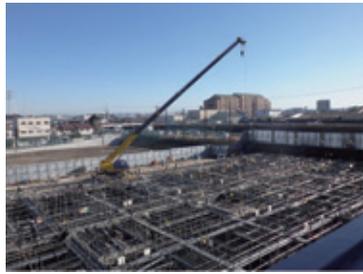
本庁舎増築・改修工事の進捗状況と変更契約について報告がありました。これまでの主な工事は、地盤改良工事、本杭工事などで、平成28年3月末の予定出来高は、25.2%です。変更契約は、工事内容等の変更と、それによる契約金額の増額です。

議により、設備の追加等が必要になったこと。また、工事範囲内に支障になる埋設物が判明し、取り除く必要があったこと等のためです。

**問** 変更項目ごとの金額はどれだけですか。

**答** 直接工事費で、防火設備の追加等が1千973万円、外構工事の仕様変更が175万6千円の減額、地中障害物の撤去工事が1千634万9千円、内装工事の追加が207

万3千円、建築設備の追加が1千311万円となり、これらに諸経費等を含め請負率を乗じて4千442万6千880円の増額です。



### 主な質疑内容

**問** 主な変更理由はなんですか。

**答** 関係機関との協

関係機関との協

## 駅周辺開発推進 対策特別委員会

(平成28年2月24日開催)

新清洲駅北土地区画整理事業、清洲駅前土地区画整理事業及び名鉄高架化事業について、報告、説明が行なわれました。

### 主な質疑内容

**問** 新清洲駅北土地区画整理事業等は長期間にわたる事業となりますが、事業を進めるにあたり資金計画などは定めていますか。

**答** 区画整理事業については、資金計画書を作成して事業を行っています。また、名鉄高架化事業については、愛知県と調整を図りながら進めていきます。

**問** 高架化事業を実施するにあたり、仮駅舎や改札口、現在の地下通路はどのようになりますか。

**答** 仮駅舎は、高架ではなく仮線側に移動します。地下通路はそのまま利用可能な状態にして、南北の移動が出来るようにする予定です。

**問** 現在の名鉄新清洲駅舎では車椅子に対応していませんが、仮駅舎は配慮されますか。

**答** 打合せの中で、車椅子に対応する設計をしていきたいと思っています。

**問** 名鉄高架化事業で市内約2kmを高架化するにあたり、全体予算の提示はいつ頃されますか。

**答** 全体予算については、以前の当特別委員会にて概算で約370億円、その内市が負担する金額は、約1割であると答弁しています。資金計画として、仮線用地の確保及び仮線跡地の道路整備等の費用を予定しており、国庫補助金等を活用して進めていきたいと考えています。

委員長	村瀬 勝哉
副委員長	岡山 克彦
委員	天野 武藏
委員	白井 章
委員	八木 勝之
委員	野々部 享
委員	飛永 勝次

委員長	八木 勝之
副委員長	飛永 勝次
委員	天野 武藏
委員	白井 章
委員	久野 茂
委員	加藤 光則
委員	小崎 豊



西枇杷島地区  
 羽立 康浩

いつの間にか、成人になつていた。私自身、何も変わってない気がしたが、意外とそんなことはないのかも知れない。私が通っていた古城小学校の周りは、田んぼばかりであったが今はマンションが建ち並んでいる。そんな事を考えると私もこの二十一年間で良くも悪くも成長しているのかも知れない。

話に出したように現在、市内に新しいマンションができています。これは、市に新しい世帯が増えていることになる。そこで、私が清須市に望むことは、子育てしやすい街づくりである。この事で若い世代の夫婦が市内に住みやすくなるからである。例えば、防犯ネットワークの強化などがある。

最後に、清須市で多くの仲間と成人を迎えられたことに心から感謝し、清須市のさらなる発展を願います。



春日地区  
 古賀 真由美

今年、私は成人式を迎え、清須市で生まれ育ち20年の月日がたちました。

私は、愛知駅伝で清須市代表として3度走らせていただきました。その時、市代表として走ったことは、私の誇りです。また、私は大学で特別支援教育を学んでおり、障害のある方々の支援について勉強しています。

これらの経験を通して考えると、私は清須市が障害の有無に関わらず、全ての人々にスポーツを楽しんでいただけるような環境をつくり、発展させていけるような市であることを望みます。そのためには、体育館へのスロープの設置などの環境作りをはじめ、障害者のクラブチームの結成と活動が、行われても良いかと思えます。

20歳になった私も、市と福祉の関わりについて、自分なりに考えていきたいと思えます。



清洲地区  
 山本 佳音

私が市に求めるものは、若者が自らの意志で活躍することのできる場を設けることです。私が現在住んでいる豊橋市では、駅前ロータリーを利用した多くのイベントが開催されています。その多くは、若者を中心とする市民が自らの意志で主催しているイベントです。そういった活動に豊橋市も協力的で、地域の活性化のための一つとして捉えています。また、その他の自治体も行政の一部に若者の意見を取り入れるなど、若者ならではの意見を参考にしています。各自自治体が地域の活性化のためにあらゆる策を練っている中、外部からの観光客を呼び出すこと、斬新で真新しいアイデアがなければ不可能です。まだ他の自治体にはないような若者のアイデアを市が協力して実現できるような状況になると良いと思えます。



新川地区  
 土本 拓弥

成人式で、多くの友人と再会することができ、すばらしい式を開催して頂いた清須市を私は大好きです。清須市が最初に合併してから、10年以上が経過しました。清須市は旧市町村内を対象とした人々の交流行事は盛んなのに対し、市全体の範囲での行事はあまりないように思われます。せっかく同じ市内に住む人々同士、もっと交流があれば市全体が活性化していくことに繋がると思いますが、現在は、旧市町村内での関わりは多いのですが、他地区とは多少の隔たりがあるかのように感じられることもあります。そのため、私は市に市全体を対象とした地域行事を望みます。

清須市を今後もより良い市町村にしていくためには、広い範囲での人々との繋がりが大切なのではないかと思います。

編集後記

本年度の広報委員は、今号をもち任期を終えることになりました。

これまで、より親しみ易く、わかり易い「議会だより」を目標に取り組んでまいりましたが、まだまだ至らぬ点が多々あったかと思えます。

反省を踏まえ、よりよい誌面作りに向けて新メンバーへ引き継いで行ければと思っています。これからも、ご一読のうえご意見等お寄せいただけますようしくお願い申し上げます。

《議会広報特別委員会》

- 委員長 浅井 泰三
- 副委員長 小崎 進一
- 委員 成田 義之
- 委員 高橋 哲生
- 委員 住田 元紀
- 委員 林 真子

議会だよりについての市民の皆様のご意見・ご要望をお待ちしております。

清須市議会ホームページアドレス  
<http://www.city.kiyosu.aichi.jp/index.html>  
 E-mail: [gikai@city.kiyosu.lg.jp](mailto:gikai@city.kiyosu.lg.jp)